



小學示蒙句解卷之五中

司馬溫公曰

是ヨリ下ハ明倫ノ義ヲヒロムルナリ。温公ノ前篇註見タリ。

凡諸卑幼

卑ハイヤレキツ年ワカク品ヒキ、者ヲスベテ卑幼ト云

事無大小

大事小事ニヨラズナリ。

母得專

行ツゲレラコナフヲ得サレ

必咨稟於家長

家長ハ一家ノ尊長トモ、家ヲツカサドリ親族

ヲスフル者ナリ。卑幼タル者何事ヲモ必ツ家長ニトヒハカリ。ツゲレラセテ後ニ行フベシ。是孝弟ノ道ニノ家法ノ大端ナリ。

凡子受父母之命必籍記而佩之

籍ハ帳ナリ。佩ハ身ニツクル

義ナリ。記而佩之ハ其命セラレタルヲラ。ワスレザランガタメナリ。時省而速行之。時々其籍ヲ見

テ。バヤクヲ。コハハベシ。

事畢則返命焉

返命トハ明倫ノ篇ノ復命ノ義ト同ジ。返命スルヲナリ。其事ヲ行ヒ

一時ハリテ申セトナリ。或所命有不可行者。不可行者トハ、
事ノ終ヲ申セトナリ。或ハソノ事ノ

義ニタカヒ。或ハ時ノイキホヒニ
サハリテ。ヲコナハレザルヲ云。則和色柔聲具是非利

害而白之。其事ノ是非ト利ト害トヲツグサ
待父母之

許然後改之。父母其申ス所ヲユルサレテ。サテ後ニサキニ命
若

不許。モシ父母ノユル
苟於事無大害者亦當曲

從。父母ノ命ゼラル、取。其義ニライテ大ナル害ナキナラ
若以父

母之命為非而直行己志。直行己志トハ、父母ニ申サズ
ヲコナ

雖所執皆是猶為不順之子。取執トハ、トリ
ヲコナフ取ナ

況未必是乎。ワガ志ス取イマダ必
モ義ニカナハズ是ナラ

横渠先生曰舜之事親有不悅者。舜ハ其親ニツ
ツクシ玉ヘリ。然レモナヲ親ノ心ニ

為父頑母嚚不近人。カヘテ孝道ヲ
情。頑嚚ノ字義稽古ノ篇ニ見エタリ。情ハ意ナリ。其、父母ノコ、ロサマ、大抵

情ノ人情ニ近カラス。甚アレカリケル故ニ。舜ノ大孝ヲ以テモ。ナヲヨロ
コバレザル

若中人之性。父母タル人。大カタ中ノ位ノ
其愛

惡若無害理。其愛スル取。惡ム取。人情ニ遠カラス。大カタ
必

姑煩之。必シバラクコレニシタガヒテ。サカフベカラス。カクノ如クナ
ラバ。タレモ皆其、父母ノヨロコビヲ。得ベキナリ。

孝經卷之五

若親之故舊所喜故舊公昔フルキヅ。モトヨリ相シリタル人ナリ。取喜トハ故舊ノ中ニ元氣ニ入タル人

當極力招致精カクヲツクメ。マ子キイタラシム。シバ賓客ホウキョク

之奉其故舊ナド来レル時ノ賓客當極力營辦管ハイトナム

務以悅親為事トニモカクニモ親ヲヨロコバシムル

不可計家之有無有無ハ貧富ノ義ナリ。其營辦ノタメニハ家ノ貧

然又須使之不知其勉強ノ及ブカキリニスベキナリ。然又須使之不知其勉強

勞苦之トハ親ヲサス勉強ハ皆ツトムルナリ。勞苦ハ苦勞ナリ。又其營辦

苟使見其為而不易為トハ營辦スルヲ云。其營辦ノタヤ

則亦不安矣親ノ心モ亦コレニ安ンゼラレ。ジキホドニ。又其ヨ

羅仲素論替聰底豫而天下之為父子者羅仲素ハ字其各ハ從茂宋朝ノ人楊龜山ノ門人ナリ。替

定云羅仲素ハ姓仲素ハ字其各ハ從茂宋朝ノ人楊龜山ノ門人ナリ。替

其父タル者モ亦子ヲアハレト云フナレ。コノ故ニ。天下ノ父タル者皆慈

父トナリ。子タル者皆孝子トナリテ。各其ヲリドコロニヤス。シサタマレリ。

是ハ孟子ノ語ナリ。然ルシ羅仲素コレヲ議論。其義ヲアカサレシ。其詞下ニ

只為天下無不是底父母不是トハ非ナルヲ云。底

解之

三

ケ論ナリ。仲素ハモラク天下之為父子者定ル。只是天下ニアレタムツ
カヘラレザル父母一人モナキニキハマリタルガタメナリ。イマ其父母ノ
悦ヲ得ザルハ。父母ノアレキニアラス。是了翁聞而善之曰。
子ノ孝ノイマダイタラザル故ゾトナリ。
了翁ハ陳思齋公ナリ。仲素ノ議論ヲ聞テ。唯如此而後天下之為
父子者定。此トハ天下無不是底。父母ト云議論ヲサス。云意ハ。ソノカ
ツレ。此外ノコニテハ定。彼臣弑其君子。弑其父常始
ルベキヤ。トナレトナリ。其有不是處耳。九ノ臣子トモ君父ヲコロス。本逆モ大
カタ臣子タル者。ワガ忠孝ノ至ラザル。一ヲ思ハズ。只註。真氏ノ説ノ意ニ
君父ノアレキ所アリト見ル。一念ヨリハジマルナリ。ヨリテ見レバ凡
ソ臣子タル者。君父ヲ非ナリト見トガムル時。此一念ヲヒルガヘレ。已ゾ非ナ
リトメ。自トガ。其忠孝ノイタラザル取ヲキハムベシ。若君父ヲ非ナリトシ

已ゾ是ナリトスル。一念ヲ其マ、トビメヲク時ハ。長ノ後ニ大逆トナル。然
レバ忠臣孝子トナルモ。亂臣賊子トナルモ。此一念ヨリワカル。甚オツ
ルベキ
一ナリ。

伊川先生曰病卧於床人病ヒアリテト 委之庸委スル

醫委トハ。マカスル義ナリ。庸醫トハ庸ハツ子 比之不慈不

孝比ストハ。ナブラフル義ナリ。子トメ親ノ病ヲアツカフ者。不孝ナルベキ

病ハ生死ノカ、ル所ナルヲ心ヲツクサズ。庸醫ニ事親者亦不

可不知醫親ニツカフル者。醫術ヲシル時ハ常々ノ奉養ニ心ヲ用ル

ノ故ニ親ヲカフル者。意得ベキ。多キガ中ニ註。付託ハツケアツラフル
醫者ヲモ亦シラテハアルベカラサル一ナリ。醫不三世不服其藥

解

四

ト云意明倫
篇二見エタリ。

横渠先生嘗曰事親奉祭ニツカフニツルナリ。 豈

可使人為之自セズノ人ニセサスル時ハタトヒ其事ツナハルトイヘ氏考敬ノ誠ヨリイテズメ皆虛文ナリコノ故ニ

必自コレヲトリ葉氏ハ平巖葉氏名ハ采字ハ仲圭 註 宋朝ノ人近思錄集解ヲツクレリ。

伊川先生曰冠昏喪祭禮之大者冠礼ハ人ト成ル始昏礼ハ家

ラツグ始喪礼ハ終リヲツ、レム。祭礼ハ遠キヲレ今人都不理

會テ其事ヲ行フ義ナリ。 豺獺皆知報本豺ハヤマイヌナリ。獺ハカハヲソナリ。

報本トハ根本ヲワスレズメ其恩ヲ報ズルナリ。人ノ祖先ヲマツリ天地山川ヲマツリ又常ニ飲食スル時ニモ先代ノ始テ飲食ツクレル人ヲマツリテ而

ノ後コレヲ飲食スルノ類皆コレ本ニ報ズルノ礼ナリ。豺ハ毎年九月ニケモ

ノヲトリテヲキナラベ祭ルカタチヲノ後ニコレヲクラフ。獺ノ正月ニ魚ヲ

マツルモ亦カクノ如シ皆是飲食ヲ祭ルニ今士大夫家多忽

似タリ。コノ故ニ本ニ報ズルヲ知ト云。此此トハ本ニ報ズル礼ヲサス。今士大夫ノ禄位アル家ニモ多クハ此礼ヲ

厚於奉養而薄於先祖甚不可也親ノイケルニ奉養スルノ

アツクスベキノミヲ知リテ先祖ヲ祭ル責成人トハ成人ノ者ノスル

一ニウスクスルハ甚然ルベカラヌナリ。註一ヲバセメヲコナハシムル

ナリ。宗事ノ義明倫ノ篇ニ見エタリ。慎終トハ人ノ終ヲツ、レシオモシムル

者ヲアツクトリオサムルヲ云。追遠トハ亡者ノ遠キヲラヒシタヒ誠敬ヲ

キハメテ神靈ヲキタスナリ。其嘗脩六禮大畧某トハ名ニカ

講ストハ其義ヲアカス。川ノ本語ニハ自名ヲ稱ノ願トイヘルヲ。後ノ學者其名ヲサシ云フヲイミテ

此字ヲ以テカユルナリ。六礼トハ冠昏喪祭鄉飲酒士相見ノ礼ナリ。其大畧ヲ

解

備トハ其太節即テ一リ
家必有廟 廟ハ祖先ノ神
テオギメヲコナフナリ
主ハ神主ナリ其制度伊川文集ニ詳ナリ家廟ニ
父ヨリ高祖マデノ四世ノ主ヲタテ祭ルヅ
新キハ時ノハツモノナリ朔ハ一月ノ始ナル故ニ家廟ニ祭ル
時ノ新味ヲソナフイマダ家廟ニス、メガレバ自コレヲ食セス
時祭

用仲月 時祭ハ四時ノマツリナリ四時ハ天道ノカハリメナル故ニ必
一度ヅマツルナリ仲月ハ二五八十一ノ四仲ノ月ヲ云玉侯
ノ時祭ニハ孟月ヲ用ル故ニ
私家ノ時祭ニハ仲月ヲ用フ
冬至祭始祖 始祖ハ元祖ヲ云太宗ノ
テ云時ハ其國里ニ始テ來テ住ルヲ定メタル人カ又ハ始テ封地爵位ノアル
人ヲ云始祖ハ宗族ノ始ナリ冬至ハ十月ノ中ニテ下陽ノ生スル始ナレバ
コレニカタドリ
立春祭先祖 先祖ハ始祖ヨリ以下高祖ヨリ以上ノ
リテ祭ルナリ 先祖ヲスベテ云又始祖ヨリ以下ノ支子
ハ皆小宗ノ祖トナル其子孫ノ高祖ヨリ以上モ亦小宗ノ先祖ナリ先祖ヲ祭
ル時ハ高祖ヨリ以上代々ノ祖ヲ皆アハセテ祭ルナリ先祖ハ宗族ノヒロク

レハ始ナリ立春ハ正月ノ節ニテ萬物ノ生
ズル始ナレバコレニカタドリテ祭ルナリ
父祖一堂ニアレバ古ニシタガヒテ亦父ヲ禰ト云父ハワカ身ヲ人トナ
セリ李秋ハ九月ナリ萬物ノ成ル始ナレバコレニカタドリテ祭ルナリ
忌

日遷主祭於正寢 忌トハ親ノ忌日ナリ遷ストハ勸請ノウ
家廟ニハ歷代ノ主アリ只一位ノミトリワキテ祭リガタシコノ故ニ其忌日
アタリタル至テ正寢ニ請スルナリ是ヨリ以上ハ六礼ノ内ニテ祭礼ノ本畧
ヲ云
凡事死之禮 死者ニツカフル
禮ハ祭礼ヲ云
當厚於奉生者

奉生トハ親ノイケルニ奉養スルヲ云生者ニ奉スルハ常ニ其情カナ
ヒヤスシ死者ニ事ルハ時節アリ其上尊嚴ナラザレバ神明ニ通ジガタシ
コノ故ニ生ニ奉スルヨリ
註 郷飲酒ハ郷里ノオサタル者郷人ヲアツメテ
相見スル礼ナリホ主トハ神主ヲホニテ作ル故ニ古人ハホ主トイヘリ奉ズ
トハ勸請スル義ナリ悽愴怵惕ノ字義明倫ノ篇ニ見エタリ

レハ始ナリ立春ハ正月ノ節ニテ萬物ノ生
ズル始ナレバコレニカタドリテ祭ルナリ
父祖一堂ニアレバ古ニシタガヒテ亦父ヲ禰ト云父ハワカ身ヲ人トナ
セリ李秋ハ九月ナリ萬物ノ成ル始ナレバコレニカタドリテ祭ルナリ
忌

日遷主祭於正寢 忌トハ親ノ忌日ナリ遷ストハ勸請ノウ
家廟ニハ歷代ノ主アリ只一位ノミトリワキテ祭リガタシコノ故ニ其忌日
アタリタル至テ正寢ニ請スルナリ是ヨリ以上ハ六礼ノ内ニテ祭礼ノ本畧
ヲ云
凡事死之禮 死者ニツカフル
禮ハ祭礼ヲ云
當厚於奉生者

奉生トハ親ノイケルニ奉養スルヲ云生者ニ奉スルハ常ニ其情カナ
ヒヤスシ死者ニ事ルハ時節アリ其上尊嚴ナラザレバ神明ニ通ジガタシ
コノ故ニ生ニ奉スルヨリ
註 郷飲酒ハ郷里ノオサタル者郷人ヲアツメテ
相見スル礼ナリホ主トハ神主ヲホニテ作ル故ニ古人ハホ主トイヘリ奉ズ
トハ勸請スル義ナリ悽愴怵惕ノ字義明倫ノ篇ニ見エタリ

人家能存得此等事數件存ストハ常々コレヲ行ヒテ

タラザルカスヲ云件ハ條目ノ義ナリ人ノ家六礼ノ間ニライテ雖幼

此祭礼ノ大畧ノヤウナル事數件條ヲヨク存得テアラバナリ雖幼

者可使漸知禮義家内ノ人ニ幼童アリト云凡亦ミナラハ

司馬温公曰冠者成人之道也冠礼ハ始テ成人ノ

成人ノ事トハ即下ニ云四行事ヲ行フノ礼ナリ

成人者將責為人子為人成人トハ八年オトナシク

弟為人臣為人少者之行也成人トハ八年オトナシク

ルヲシモ云ニアラス人ノ子トノ親ニ孝シ人ノ弟トノ兄ニ弟シ人ノ臣トノ

君ニ忠シ人少トノ長ニ順ナルハ成人ノ事ナリ人必此四行ヲソナヘテ而

後二人ト成ル今此四行ヲ以テ冠者ニセメラコ將責四者之行

ナハシメントスコノ故ニ冠礼ヲ成人ノ道ト云將責四者之行

於人其禮可不重與四者ノ行ハ即孝弟

久矣右ノ冠礼スタレテ世ニラコ近世以來人情尤為

輕薄近キ世ヨリコノカタハ人ノ情意生子猶飲乳已加

巾帽巾帽ハ士庶人ノ冠礼ニカウムル物ナリカドアルヲ巾ト云カド

有官者有官トハ其父祖朝ニツカフル者君ノ恩澤子孫ニ及フ故

或為之製公服而弄之上ノ之ノ字ハ其子ヲサス制スト

衣冠ナリ弄之トハ公服ヲ嬰冠ニ過十歲猶總角者盍鮮

小經行解卷五下

矣。總角ノ義明倫八篇ニ見エタリ。總角スル者スクナキ一ハ十歳ヨリ内ニ皆元服スルガ故ナリ。蓋トハウタガヒテサタメサル詞大カヌト云義也。

彼責以四者之行豈能知之スル者ヲサス。故

往往自幼至長愚騃如一愚騃ハ皆ヲロカナリ。如トハ同前ニメカハラヌ義ナリ。

由不知成人之道故也冠礼ハ是孝弟忠順ノ成人ノ事ニ行フベキ道タルトシラザルガ故

ナ註陰襲トハ陰ハ物ノカゲナリ。襲ハツグナリ。父祖ノカゲニテ官ヲ得テ

故ニ如今之陰襲也ト云。古禮雖稱二十而冠二十而冠ストハ即禮記内則ノ文ナリ。然

世俗之弊弊ハ久クノヤブル義ナリ。不可猝變ニハカニ

ノ如クニハノ如クニハ若敦厚好古之君子敦厚ハ皆アツキナリ。近シカタキトリ。世ノ輕薄ノ俗ナラス其

心敦厚ニノ古風ヲ好ム君子ナドハトク。俟其子年十五以上能通孝

經論語孝經論語ニハ成人ノ道ヲトキツクセリ。年十五以上ニヤウヤク知慧イデキテ此ニ書ノ文義ニヨク通ズナリ。粗

知禮義之方礼義ハ即成人然後冠之斯其美矣冠礼ノ實義ヲシル時ハ成人ノ事ヲバセメヨコナハセラルベシ。コノ故ニカクノ如クナル時ハソレヨカラントナリ。

古者父母之喪喪ハ死者ノタメニ服ヲキルナリ。父ノタメニハ斬衰ノ服母ノタメニハ齊衰ノ服三ナニ生也。

既殯食粥殯ハカリモガリナリ。入棺ノ後ニ西階ノ上ニ穴ヲホリテ棺ヲ其内ニスヘ外ヲカコヒホニテヌリマハシテ葬ルニテ

齊衰疏食水飲齊衰ハ喪服ノ名齊ハ粥ヲ食スサレ只粥バカリ

ニテ其外ノ飲食ヲ用ヒス。

齊衰疏食水飲齊衰ハ喪服ノ名齊ハ粥ヲ食スサレ只粥バカリ

ノハレぐノタチヌヲマツヒタルヲ齊衰ト云。マツハザルヲ斬衰ト云。衰ハ衣ノム子ニヌヒツクル物ナリ。コレアル故ニ衣ヲ衰ト云。此齊衰ハ母ノタメニ三年服スルヲノゾキテ。只十年服スルヲ云。コレ亦父母ノ喪ニツギテハ重キ服ナリ。疏食トハ。疏ハアラキク。食ハイヒナリ。シラゲザル米ノイヒヲ云。水飲トハ。ノミモノニ。只水ヲ用ヒテ。酒醴醢醬ノ類ヲ用ヒザルナリ。是モ殯セザルサキニハ。二日食せず。殯ノヨリ後ニ。疏食水飲ヲモチフ。不

喪既虞卒哭 虞ハ三月ニメ葬テ後ノ祭ノ名。卒哭ハ虞後祭ノ名ナラズ。哭スル一ヲラヘテ。只朝夕バカリ。疏食水飲不食菜菓

期而小祥食菜菓 期ハ十三月ニメ歳ヒトメク。齊衰ノ喪ノ期。後ノ如シ。又期トハ二十五月ニメ歳フ

又期而大祥食醢醬 大祥ハ其時祭ノ名ナリ。註

時ノ祭ノ名ナリ。醢ハスナリ。醬ハ柔日ハ丁巳卒哭ノ日ナリ。剛自甲子ハ。此方ノ醬油。ミソノ類ナリ。註 戊庚壬ノ日ナリ。エハ陽トハ陰ナリ。陽ハ

ツヨク陰ハヤハラカナル故ニ。剛柔ト云。陽ハウキテ変ス。三虞ノ卒哭。初ス。喪ノ事ウチツバキテ変スル故ニ。ミナ陽ニカタドリテ。剛自ヲ用ルナリ。ハジメ柔日ニ葬テ。其日中ニ初虞シ。次ノ柔日ニ再虞ス。其礼イマダ変セサル故ニ。皆柔日ヲ用ルナルベシ。以魂氣無所不之故。三行虞祭。以安之トハ。人死ノ尸ヲウヅム時ハ。魂氣無方ニチリユキテ。ヨル所ナキ故ニ。祭リ鎮メテ靈座ニ安シ。セシムルナリ。自是哀至不哭。猶朝夕哭也トハ。卒哭以前ニハ。日ゴトニ朝夕ニ度ツ。哭スル外ニ。カナシム意イデキタル時ハ。イツトモナク哭ス。卒哭ヨリ後ハ。時ナラザル哭シヤメテ。朝夕ハカリ哭スルナリ。周年トハ。周ハメグルナリ。註

中月而禫 中月トハ。太祥ヨリ一月ヲヘダテ。後ノ月ヲ云。コレマデニ七月ナリ。禫ハ其時ノ祭ノ名ナリ。註ニ詳ナリ。此

始飲酒 喪ヲスキテ。始テ酒ヲ飲時ニ。マツ醴酒ヲ飲。孝子

者先飲醴酒 心イマダコキ味ヲ用ルニ。忍ビザレバナリ。始

食肉者先食乾肉乾肉ハホシクナリ。古人居喪句義上ニ同じ。

無敢公然食肉飲酒者公然ハオホヤケニシ出シタル義ナリ。老人病者ナドノ喪ノ食ニ澹々然平安之意トハ滯

テ性命タモナガタキ者ナドハシバラク酒肉ヲ用ル一モアリ。故ナクメ。公然ト用ル者ハナシ。註々々ハシツカナル義ナリ。

コレヨリサキハ喪ノカナシミニヨリテ心ノヤスキ時ナレコ、ニ至リテワヅカニ澹々トノ平安ナルノミニテイメタ盛ナルコ、ロナシ。一宿ハ一夜ナ

リ。醇厚ハコク漢昌邑王奔昭帝之喪漢ハ劉氏ノ國号ナリ。昌邑ハ地ノ名。王

アツキナリ。八爵名ハ賀武帝ノ孫昌邑哀王ノ子ナリ。昭帝昭ハ謚ナリ。名ハ弗武帝ノ子。昌邑王ノ叔父ナリ。崩ハ御子ナカリシカバ。昌邑王帝位ヲツグベキニナリテ昭

帝ノ喪ヲツカサドランタメニ國居道上不素食道上ハ都ヘノ道中ヲ云。素食ハ肉ナキ食ヲ云。蔬食水飲

セズ。肉食セラレシナリ。霍光數其罪而廢之霍ハ姓光ハ名。字ハ

こゝまで

子孟其時ノ大將軍ナリ。昌邑王ノ喪ニ居テ無礼ナリシ罪ヲヒメテスチ、位ニタテザルナリ。註漢ノ高祖劉氏一ノ天下

一統ノ帝王トナリ。中國ノ總名ヲ漢ト号ス。凡ソ古ヨリ帝王ノ姓カハル時ハ國号ヲアラタムル。皆カクノ如シ。海昏侯トハ。海昏ハ地ノ名。侯ハ爵ナリ。

晉阮籍負才放誕晉ハ司馬氏ノ國号ナリ。阮ハ姓。籍ハ名。字ハ

ノミニスルヲ云。故ハホシイマ、ナリ。誕ハミダリナリ。居喪無禮阮籍母ノ初テ死セシ時ニ墓

ヲクラフコノ何曾面質籍於文帝坐曰何ハ姓。曾ハ名。字ハ

故ニ無礼ト云。阮籍が喪ニ居テ礼ナキ罪ヲ文帝ノマヘニテ。覲面ニタツク云ケルゾ

卿敗俗之人卿ハキミト云義ナリ。阮籍ヲサシテ云。敗俗トハ無礼

不可長也不可長トハ長者トソ因言於帝曰阮籍ヲセ

小學句解卷之五中

リテ又其事ヲ文
帝ニイヒケリ。**公方以孝治天下** 公トハ文帝ヲサス其時
文帝トハ後ノ追謚ナリ云意ハ公今マサニ孝
道ヲ以テ天下ヲ教化ノオサメラルトナリ

而聽阮籍以重 重哀ハオモキカナレミナリ親ノ喪ヲ
サシテ云親ノ喪ニ居テ酒肉ヲ用ル阮

哀飲酒食肉於公坐 宜擯四裔 四裔ハ四方ノエビスノ國ハ中
籍ヲユルノ公ノ坐中ニヨカ
ル、然ルベカラズトナリ

無令汚染華夏 汚染トハ
國ノスソナレバナリ云意ハ流入ニ
メ、四夷ノ地ニヨヒシリゾケテトゾ

使左右買魚肉珍羞 珍羞ハ珍重ノ義羞ハ殺ナリ、
齋ハ今ノ書院ノ類ナリ厨帳トハ厨ハタリヤ帳ハトバリナリ齋ノ内ニテ常ニ
居ル帷帳ノ外ニ別ニ帷帳ヲカコヒタテ、酒肉ヲト、ノフルクヤトシテ

會長史劉湛入 長史ハ國守ヲタスクル官ノ名劉ハ姓湛ハ
ナリ入トハ齋内ニ入
テ義真ニマミエシゾ

因命膳酒炙車螯 車螯ハハメグリニ
似テ大ナル物ナリ

湛正色曰 色ハ
顔色

公當今不宜有此設 公トハ義真ヲサス設トハソナヘ
ル時ニアタリテ此酒食ノツ
ナハアルマジキトナリ

義真曰且甚寒 今朝甚寒キホドニ
コレヲトノフル

武帝憂 武ハ謚帝ハ義真カ父
劉裕憂ハ喪ヲ云ナリ

使左右買魚肉珍羞 珍羞ハ珍重ノ義羞ハ殺ナリ、
齋ハ今ノ書院ノ類ナリ厨帳トハ厨ハタリヤ帳ハトバリナリ齋ノ内ニテ常ニ
居ル帷帳ノ外ニ別ニ帷帳ヲカコヒタテ、酒肉ヲト、ノフルクヤトシテ

會長史劉湛入 長史ハ國守ヲタスクル官ノ名劉ハ姓湛ハ
ナリ入トハ齋内ニ入
テ義真ニマミエシゾ

因命膳酒炙車螯 車螯ハハメグリニ
似テ大ナル物ナリ

湛正色曰 色ハ
顔色

公當今不宜有此設 公トハ義真ヲサス設トハソナヘ
ル時ニアタリテ此酒食ノツ
ナハアルマジキトナリ

義真曰且甚寒 今朝甚寒キホドニ
コレヲトノフル

武帝憂 武ハ謚帝ハ義真カ父
劉裕憂ハ喪ヲ云ナリ

使左右買魚肉珍羞 珍羞ハ珍重ノ義羞ハ殺ナリ、
齋ハ今ノ書院ノ類ナリ厨帳トハ厨ハタリヤ帳ハトバリナリ齋ノ内ニテ常ニ
居ル帷帳ノ外ニ別ニ帷帳ヲカコヒタテ、酒肉ヲト、ノフルクヤトシテ

會長史劉湛入 長史ハ國守ヲタスクル官ノ名劉ハ姓湛ハ
ナリ入トハ齋内ニ入
テ義真ニマミエシゾ

因命膳酒炙車螯 車螯ハハメグリニ
似テ大ナル物ナリ

湛正色曰 色ハ
顔色

公當今不宜有此設 公トハ義真ヲサス設トハソナヘ
ル時ニアタリテ此酒食ノツ
ナハアルマジキトナリ

義真曰且甚寒 今朝甚寒キホドニ
コレヲトノフル

小學初解卷之五中

十一

トゾ。長史事同一家。長史ハ我トハタテナク、望不為異。萬事一家ニ同トナリ。

酒至。酒至。メテモテ来レリ。湛起曰。起ハ坐ヲ

既不能以禮自處。既不能以禮自處。處ストハ事ヲハカラヒナス義ナリス。ステニ

又不能以禮處人。又不能以禮處人。又人ニアフテモ礼義ヲ以テエアシラハズ

隋煬帝為太子。隋煬帝為太子。隋ハ楊氏ノ國号ナ

居文獻皇后喪。居文獻皇后喪。文獻ハ謚文帝ノキサキ。

進二盜米。進二盜米。進ニハステニ殯ノ後朝タニ各一盜ノ米ヲ。進ニノ食スコ

而私令外取肥肉脯鮓。而私令外取肥肉脯鮓。取ト

置竹筒中。置竹筒中。竹筒ハタ

以蠟閉口。以蠟閉口。ノヒラカヌヤウニシテ

衣襪裹而納之。衣襪裹而納之。

湖南楚王馬希聲。湖南楚王馬希聲。湖南

葬其父武穆王之日。葬其父武穆王之日。武穆ハ謚王ハ

猶食鷄臠。猶食鷄臠。臠ハアツモノナリ。

其官屬潘。其官屬潘。

起譏之曰。起譏之曰。官屬トハ屬ハツクナリ。

昔阮籍。昔阮籍。

居喪食蒸臠何代無賢

蒸臠ハムセル井ノニナリ何代無賢トハ詞ヲカヘノ希聲ヲソシル

然ル時ハトハ上丈ノ潘起ガ譏ヲウケテ云

異事トハ俗ニ云イナリナリ猶トハ五代ノ時マデモナリト云温公ノ時ノ宋ノ世ハ五代ノツギニテ近キナ

則五代之時居喪食肉者人猶以為異事

是流俗之弊其來甚近也

今之士大夫居喪食肉飲酒

無異平日

又相從宴集

禮俗之壞習以為常悲夫

或初喪未歛

親賓則齋酒饌往勞之

主人亦自備酒饌相與飲啜醉飽

連日 嘯ハス、ル。醉ハエフ。飽ハクナ **及葬亦如之** 葬ニ及

ナレムベキ時ニモ亦醉 **甚者初喪作樂以娛尸** 無礼ノ甚

飽スルフカクノゴト **及殯葬** 殯葬ストハ殯ニタル棺 **則以樂導輶車**

キ者ヲ云。樂ハ音樂ナリ。尸ヲタノレニムルトテ。初喪ニ樂ヲスルナリ。

樂ハ吉事ニ用ル者ナレバ。古ハ喪ノ間ニ樂ヲトム。然ルヲ初喪ノ時ヨリ用

ル。甚無 **而號泣隨之** 亦 **亦有乘**

輶車ハ喪車ナリ。棺ヲノスルクルニ云。近世ハ輿ヲ

用レ庄。亦輶車ト云ナリ。導クトハサキダチテユクゾ。 **喪即嫁娶者** 八喪ノ間ニ嫁娶セズ。今喪ニヨリテ嫁娶スルフ。延引

ノ其時ヲ失ハシフヲ恐レ。又ハ喪ノ内ナレ **噫** ナゲク **習俗之難**

ハトテ礼儀ヲ簡畧ニスル。便利アレバナリ。 **變** 習俗ハナラヒ来レル風俗ヲ云。難トハ **愚夫之難曉** 愚夫

今ヨリ更セントスレ庄。更シカタキナリ。 **乃至此乎** 此トハ今之士太夫

口カナルオトコナリ。難曉トハ道理ヲ **凡居父母之喪者大祥之前皆未可飲酒**

サトサントスレ庄。サトシカタキナリ。 **食肉註** 礼北ハ此段ニ云 **若有疾暫須食飲** 是ヨリ以下多故アレバ

今多礼義ヲ用カレタルニ云。飲ハ肉多ク酒ヲムナリ。モモ疾ハ時ニバク酒ヲ **疾止亦**

以テ補養スルヲアル。喪ニヨリテ性命ヲコナフ。却テ不孝ナレバナリ。 **當復初** 復初トハ疾ナキ初ノゴトク **必若素食不能下**

咽 **必若** トハ必カクノ如ナラバトゾ。イマダカクノ如クナラヌニハユルサ

ザル詞ナリ。素食不能下咽トハイマダ疾ノナサレ庄。胃ノ氣ヨハキ

故ニ素食ヲロニ入ルレ。久而羸倦。食ス、ニサツ。レク。身體

三コニレサル者アルヲ云。久而羸倦。食ス、ニサツ。レク。身體

恐成疾者。一定疾ヲナシテ。性命アヤシカ。可以肉汁及

肺醢。肉汁ハ肉味ノニルナ。或肉少許。助其滋味。滋味

キアチハヒナリ。滋味ハヨク人ヲラギナフ。今肉汁肺醢ノ類ヲ

以テ。素食ヲタスケ。滋味ヲツケテ。補益ノ功ヲトルベシ。不可恣

食珍羞盛饌。及與人燕樂。盛饌ハサカニニウルハレキ

ト同ジ。サカモリヲタノレムナリ。タトヒ疾アリ。又ハ素食ノクラハレヌ者ナ

リ。凡ホレイマ、ニ兼食ヲクラヒ。人ト熱禁セサルベシト。是全ク衰傷ヲロス

レタルヲナ。是則雖被衰麻。是トハ恣ニ兼食ヲクラヒ人ト熱

服ヲ云。麻ハヲナリ。喪服ニハ首經腰經トイヒ。其實不行喪也

テカレトコトニ。麻ヲ一クナリ。其實不行喪也

身ニハ衰麻ヲキルトイヘ。信實。唯五十以上。血氣既衰

必資酒肉扶養者。常ニ酒肉ノカラタノニニ。則不必

然耳。然トハカクノ如クナリ。必上ニ云。如ク

レザル時ニ。レバラク法ヲ用カヘテ。道理ノ時宜ニカナフルヲ權ト云。若右疾

其居喪聽樂及嫁娶者。國有正法。正法ノ字義前

國ニ法度アリテ。是等ノ罪アラ。此不復論。コ、ニ又其罪ヲ議論

父母之喪中門外。中門ノ外。擇樸陋之室。樸陋ハ

ホニメカサラス義ナリ。陋ハセハキナリ。室ハヘヤ。為丈夫之喪

ナリコレヲエラムトハ。其所ヲエラミサダムルゾ。十五

小學初解卷之五中

次

丈夫ハコトコヲ云周ニハ八尺ヲ文トス。男子ノタメ大クハ八尺ノ八尺ヲ云。故ニ丈夫ト云ナリ。喪次ハ喪室喪ニ居ル所ヲ云。次ハヤドリナリ。門外ニ居ル親ノ身ノ外ニア。斬衰寝苦枕塊。斬衰ハ服ノハレドクルヲカナレミテナリ。斬衰ハ服ノハレドクテ。ツハザルヲ云。斬ハキルナリ。タツトイハズ。キルト云フ。其イタニキルガ如クナレバナリ。母ノタメニハ齊衰ナレ。凡ソ衰服ハ皆キハメテアラキ生布ニテツクル。イタミノフカクメニク、ナレル克ツラハストナリ。苦ハコモノナリコレニイヌル。親ノ身ノ草ニアルヲカナレミテナリ。塊ハ土ヲトリテカタメタルヲ云。コレヲ枕ニスル。塊ハ土ヲトリテカタメタルヲ云。コレヲ枕ニスル。親ノ身ノ土ニアルヲカナレミテナリ。不脱經帶。經ハ心ヲトク子ナリテカレラニク。コレヲ首經ト云。カナレミノヲモキヲアラハストナリ。帶ニツアリ。一ツニハ腰經ナリ。首經ノ如クニ腰ヲキ。其ハレヲミタレタレテ太。帶ニカタトル。ニツニハ絞帶ナリ。麻ヲナハニナヒ。オビニノ。帶ニカタトル。經帶ヲスガスト云時ハ喪冠喪服ハ。モトヨリ皆ヨルヒルヌカス。是カナレミヲスル。不與人坐焉。他人ト共ニ喪次ニ居サルナリ。時ナキガ故ナリ。

レズ客アル時ハ詩寢ノ人イテアフナリ。

婦人次於中門之内別室

婦人

門ノ内ニテ常ニ居サル別ノヘヤニ喪次ヲトル中門ノ内ニスル。内外ヲ以テ。男女ヲワカツナリ。

撤去帷帳衾

褥華麗之物

帷ハ幕ノ類。帳ハユカシカコフ物。衾ハフス。褥ハモノ。註。樓素トハ素ハスナホナリ。隘陋トハ隘ハセバキナリ。藁薦ハワラゴヲ云。註。モナリ。主動ハスエツツハモノ、イ、タヤカガルヲ云。司賓ハ賓客ヲツカサドル後。人ナリ。在腰日帶トハ。腰ニモ經アレ。氏帶ニカタドリタ。ル物ナレバ。絞帶ト共ニ帶ト云ナリ。不安トハ常ノ事ニ安ニセザルヲ云。

子無故不入中門

故トハサリガタキヲ云。故ナレバイラケテ。婦人不得輒至男子喪次

晉陳壽遭父喪有疾

使婢丸

使婢丸

使婢丸

小學句解卷之五中

藥 婢公侍女ナリ。喪次ニテ藥ヲ丸セシムルナルベシ。**客** 往見之郷黨以為其

議 以テ陳壽ヲトシメテ。評議セシナリ。**坐** 是沈滞トゴホルナ

リ。コノ貶議ノタメニ沈滞ス。フ**坎** 坳終身。坎坳公車ノユキカスル

リ。タツフアタハザリシナリ。**坎** 坳終身。義ナリ。ツイニ身ヲ終ル

ニテ坎坳ノ志ス。フ**嫌疑** 之際不可不慎。嫌疑公ウタガハレ

皆トゲザリシナリ。**嫌疑** 之際不可不慎。嫌疑公ウタガハレ

キラヒノ義ナリ。云意ハ陳壽ガフニツキテ見ル時ハ。凡ソ何ニテモ。人ノウタ

ガフベキヲラ。ワカ心ニハ邪ナシトイフ。ツ、レンテコレニトラザカラス

ル。トナリ。**註** ハヌ義ナリ。

父母之喪不當出 外ニイツベカラストゾ。喪ノ間ハ。若為

喪事及有故 故ノ字上ノ段ニ同じ。不得已而出。イデズノヤ

ル時ハ。則乘樸馬。樸馬ト公樸ハスナホナリ。布裹鞍轡。

鞍ハクラ。轡ハタツナ、リ。布ニテコレヲツ、ムハ。カザリラアラハ

サジトゾ。此、三句モ心ノイタミニヨリテ。義飾ニ安ンセザル義ナリ。**註** 朴素

ナリ。世俗信浮屠誑誘。浮屠ハ佛者ヲ云。佛陀ノ唐音ト同じ。畧ノ佛

タブラカレ。ヒキニ。凡有喪事無不供佛飯僧。供佛ト公

フル義ナリ。香花飲食等ノ物ヲ佛ニ供養スルヲ云。飯僧トハ僧ニ物クハスルゾ

福 云トハ佛ニ供ジ僧ニ飯スル者ノ心ニ云トナリ。死者ハ亡

者ナリ。罪ハイケル時ノ惡逆ヲ云。福ハ死メ後ノ安樂ヲ云。使生天

堂 天堂ハ佛氏ノ説ニ須弥山ノ上ニ重々ノ天アリ。諸夫ニ皆宮殿アリテ。天人コレニス。善根アル者死スレバ。ゴ、ニムマ、ル、ト云。受

ハ是の御解云云

諸快樂快樂ハコ、ロヨク不為者必入地獄不為者トハ佛ニ供

僧ニ飯スルヲセサル者ナリ。入トハ亡者ノ入ルヲ云地獄トハ。獄ハ俗ニ云籠ナリ。佛説ニ此大地ノ下ニ牢獄アリテ罪業アル者死スレバ。コ、ニ入ル

ト云。剉燒春磨剉ハキル。燒ハヤク。春ハウスツク。磨ハスルナリ。地獄ニテ罪人ヲクニテキリ。火ニテヤキ。礎ニテツキ。碾ニテスルトナリ。碾ハ車ニテ。殊不知

米ヲスリニカク物ナリ。受諸苦楚苦楚ハクルシ殊不知三イタムナリ。

死者形既朽滅形ハ形体ナリ。朽滅ハク子ホロブル神亦飄散神ハタマ

飄散ハタビヨヒチルヅ入ノ生死ハ只氣ノアツミルト。チルトナリ。神ハ氣ノ氣妙ナルヲ云。神ト氣トニツニアラズ。氣アツマリテ形ヲナス時ハ其氣氣妙

ニ。此形常ニイケリ。氣散スル時ハ形タチマチニタラル骨肉シバラクキエサレ。ツイニ又クチハテヌ是形モホロビ。神モ散スルナリ。形ホロビテ後ニ

神散スルニアラズ。氣ノ散スルハ即神ノ散スルナリ。即亦形ノ死スルナリ。少モ先後ナシ。佛説ニハ神魂常ニキエス。地獄饑鬼畜生人天修羅六道ノ内

ヲ輪廻ノ次第ニ其取々ニテ生ラウクト。雖有剉燒春磨且無所施生ヲカヘサル時ハ此形ナシ。此形ナキ時ハセメアリテ又

况佛法未入中國之前中國ハ漢ノ總名。四海ノ中ニアル

人固有死而復生者東漢ヨリ前ノ人死ノヨ

何故都無一人誤入地獄見所

謂十王者耶所謂トハ佛氏ノ云取ノナリ。佛説ニ人死後十王

云第一ニ秦廣王第二ニ楚江王第三ニ宋帝王第四ニ五官王第五ニ閻羅王第

六ニ變成王第七ニ太山王第八ニ平等王第九ニ都市王第十二轉輪王コレ十

王ノ名ナリ。世ニ死ノヨミガヘル者地獄ニ入り。十王ヲ見ルト云者アリ。十王

モトヨリアル者ナラバ。漢ヨリサキニ死ノヨミガヘル者モ皆カクノ如ク

ルベキニイマダコレアルヲキカズモレソノカミノ死ノヨミガヘル者。イ
ヅレモ地獄ニオチザリケル歟。何故ゾスベテ一人ニテモアヤマリテ。地獄ニ
オチ入りテ。十王ヲ見
ル者ナキゾトナリ。 **此其無有而不足信也明矣**
此トハ上文ヲスベテ云。其トハ天堂地獄ノ説ヲサス蓋シ佛法世ニヒロマリ
テ後人皆コレニマドヒテ死スレバ必天堂ニホリ。地獄ニ入ルト云フヲ知
ル故ニ。死ノヨミガヘル者。ユメマボロシニ。此ヲ見ルナリ。昔ノ人ハ。此マド
ヒナキ故ニ。コレヲ見ルヲナシ。コレ其説ノモトヨリナキニモ。信向スルニ
タラザル。明白ナリ。○按ズルニ。昔ノ死ノヨミガヘル者ハ。天帝ヲ見ルヲア
リテ。地獄ヲ見ルヲナシ。今ノ死ノヨミガヘル者ハ。地獄ヲ見ルヲアリテ。天帝
ヲ見ルヲナシ。是本ヨリ共ニナキニモ。只各其時ノキハナラヒニヨリテナ
リ。其上地獄ニ入りテ。十王ヲ見ル。凡皆土木ノ形。登圖ノ像ト。同じカルベシ。凡
ソ佛菩薩ノ形ハ。西域ヨリハ。ジマリケル故ニ。皆西域ノ人物ナリ。地獄ノ變相
モ。皆其國ノ刑罰ノ法ナリト。又十王諸天ノ形ハ。中國ヨリハ。ジマリケル故ニ。
皆中國ノ風俗ナリ。是元來ナキヲ。説キケル故ニ。マコトノ体相ヲアラハ
スヘキヤウナキヨリ。只目前ノ一ニカタドリテ。愚昧ノ人ニシメス者ナリ。コ

ノ故ニ。ユメマボロシニ見ルヲモ常
ニ見ル所ノ者ニ。コトナラスナリ

顏氏家訓曰 顏氏名ハ之推字ハ子分北朝 **吾家巫覡符**

童絶於言議 巫覡ハカニナキナリ。女ヲ巫ト云。男ヲ覡ト云。今ノ三

符ハ。フダナリ。俗ニ御符トイヒテ。イノリマシナドニ。用ル物ナリ。童ハ註
ニ拜童トアリ。上童ノナルベシ。童ハ奏狀ナリ。對厄ヲノガレシタメニ。奏狀
天帝ニタテマツリテ。ナゲキウツタフルヲナリ。符童ノ法ハ。道士ト云。老子ノ
教ヘヲツタフル者。コレヲコナフ。北方ノ山伏ヤウノ者ナル。絶於言議トハ。
家法ニコレヲ禁ズル故ニ。此事ニシテハ。言論評議スルヲタエテナシトナ
リ。下説ニ。此事ニシテハ。外ヨリ吾家ヲ。言議スル者ナシト
汝曹所見 汝曹トハ子弟ヲサシテ云。此家法汝 **勿為妖妄**
妖ハアヤシ。妄ハミダリナリ。此家法ヲナカクモリテ。巫覡符童
ナドノアヤシクミダリナルヲスルヲナカレトナリ。 **註** 拜童ハ

テマツリテ拜ノイ
ノル義ナルベシ

伊川先生曰人無父母生日當倍悲痛

生月ヲ云悲痛ハカナシニイタムナリ世ノ人生月ニハ皆冥樂ヲサカニス
義ヲ以テ云時ハ父母ナキ者生日ニハ父母ノ養育ノ苦勞ヲ思ヒ出シテコ
トニ悲痛ノ意更安忍置酒張樂以為樂更トハ悲痛ス
ラマスベキナリ

更安忍置酒張樂以為樂若具慶者可

ト云義ナリ置酒トハ酒ヲイダシテサカモリヲ
スルゾ張樂トハ音樂ヲハリヒラキテ用ル義ナリ
若具慶者可
具慶ハトモニヨロコブナリ父母トモニ存生スルヲ云具慶ノ
者ノ生日ニ冥樂ノ父母ヲタノシマシムルハヨシトナリ

上ハ明倫ニツイテ父子ノ親ヲヒロムナリ

呂氏童蒙訓曰
呂氏名ハ本中字ハ居仁文潛ト諡ス宋朝ノ臣ナ
リ童蒙訓ヲアラハス童蒙ノ者ニ教訓スベキ

事君如事親 事官長如

事兄 事官長ハ此ニ云長官ナリ其官ノカシラヲ云コレニ
ツカヘテ順ナルヲ兄ニツカヘテ弟アルガ如クス
與同僚

如家人 同僚ハ同官相役ノ朋輩ナリコレニ與ストハ相マシハルヲ
云如家人トハワガ一家ノ者ニマシハルガ如ク已ヨ正シクモ

待群吏如奴僕 待スハ俗ニアヒシラフト云義ナリ群
吏ハモロノナリ吏ハ役人ナリ是ワガ

百姓如妻子 百姓ハ庶民ヲ云如妻子トハ
シタシミテヨク教ルヲ云

處官事如家 然然後能

盡吾之心 上ニ云段々ノ如クニ後ニヨクワガ
本心ヲツクメマコトアリトスルナリ

如有毫末

小學句解卷之五

不至毫末ハ毛ノサキナリ。モシ是等ノ一ニツイ皆吾心有所

未盡也皆是ワカ心底ヲイマダツクサズ。註 正獻公名ハ公著字ハ

或問簿佐令者也問ハ伊川先生三問ガ簿主簿ナリ。縣簿簿籍ツカサド

簿所欲為主簿タル者縣ノ事ニツイテ。カクノ如クニ

令或不從奈何縣令主簿ノ心ニシタガ伊川先生曰

當以誠意動之動スト。彼ガ心ヲ感ゼシムル義ナリ。只ワカマコ

今令與簿不和只是爭フベシトナリ。九ノ誠ノ至レル時

私意今ノ世ニ縣令ト主簿トノ中。相ヤハラカザルハ。各私ノ意註

父兄之道事之父兄ニ事ル孝弟ヲ以テ。官長ヲ愛敬スル適

則歸已歸ストハ。ツケヨスル義ナリ。モシ縣ノ事ニツイ善則惟

恐不歸於令ヨキコトアル時ハ。皆令ノ功ナリトメ。已コレニ居ス只

積此誠意上ニ云如キノ誠意ヲツ豈有

不動得人令必コレニメテ。主簿ト相ヤハラクベシトツ。此章凡

小學初解卷之五中

ノイナリ。シバラク人ヲヨロコバシメ

シトメカクノ如クニスルニハアラス。

ノイナリ。シバラク人ヲヨロコバシメ

シトメカクノ如クニスルニハアラス。

明道先生曰一命之士

古ノ法爵ニ九命アリ凡ソ士ノツカヘテ爵位ヲス、ムゴトニ君ヨ

リ命セラル、一アリ。一命ニ職ヲウク。今ノ位階ノ第九品ノ如シ最ヒキ、位ナリ。

苟存心於愛物

ヲ云。存ストハ心ヲウク義ナリ。心ヲウキテム子トスル所マコト二人ヲ愛スルニアラハナリ。

於人必有所濟

濟ストハスクフ義ナリ。云意ハ人ノタメニ必其隨分ノメグミヲ及ボメスクフ所アルベシ。一命ノ士ダニモナラ然リ。況ヤ木位ニ居ル者ヲヤ。木位ニ居テ人ヲ愛スルニ心アル時ハ其惠利ノ及ブ所。必ヒロキナリ。

劉安禮問臨民

劉ハ姓名ハ立之安礼ハ字ナリ。註安礼字立之トアレ。厓字ハ名ノ誤ナルベシ。明道先生ノ門人ナリ。臨上ヨリ下ヲ見ル義ナリ。位ニ

居テ民ヲオサムル道ヲ先生ニ問。明道先生曰使民各得

輸其情

下ノ人情上ニ通ジガタキニヨリテ國民タイラカナラズ。コノ故ニ法度ヲヤスラカニメ、民其情ヲツクノ上ニシラスルヤウ

ニセヨトナリ民ノ情上ニ達スル時ハホトコ

問御吏

吏ハ俗ニ云奉

レヲコナフ所義ニアタラスト云一ナレ

曰正己以格物

物ハ人ヲサス

御ストハツカフ義ナリ。官ニ居テ其下ノ役人ヲカリツカフ道ヲ問。曰正己以格物。吏職ノ者私アルニヨリテ國ノ政ミダレ。コノ故ニ上タル人マツワガ身ヲ正レクメ。後ニ下官ヲタス時ハ下ヲツレテ私セス。コレニヨリテ其政ミダレズ。コナハル

註平易近民トハ平易ハタイラカニヤスキナリ。法度ヲムツカレクセス。威嚴ヲタケクセス。民ト相近ツクヤウニスルナリ。

伊川先生曰居是邦不非其大夫

是古語ナリ。荀

是邦ハ只其居ル所ノ國ヲサス。不非トハ其アレキコトイハヌナリ。

此理最好

是君長ニ忠敬アル道理

クツ、シムベキコトナリ。コノ故ニ最好トホメタリ。

註適惡ハアヤコトナリ。

童蒙訓曰當官之法唯有二事

官ニアタリ居テ事ヲトリヲコナフニ

其法多レトイヘ凡簡要ト

スル所只三件ノ事アリ

曰清

清クイサギヨキナリ身ヲイサギヨク守リテ利益ニケガレザルヲ云

曰慎

慎ハツ、シムナリ。礼法ヲツ、シミ守リテカリニモミダレザルヲ云

曰勤

勤ハツトムルナリ。職分ヲツトメヲコ

ナヒテレバラクモヲコタラザルヲ云

知此三者則知所以持身矣

ヨク身ヲタモチテアヤマチナキ時ハ、則其職ヲウシナハズ。人ヲ治メテオサミラスト云一ナシ。然レ故此三事ヲ以テ官ニアタルノ要法トスルナリ

當官者凡異色人皆不宜與之相接

當官者凡異色人皆不宜與之相接。色品ノカハリタル人ト云義ナリ。農上、商賈等ノ常ノ職業ニ異ナル僧道、藝術ノタグヒヲ云

巫祝尼媪之

類尤宜疎絶。巫ノ說前章ニ見エタリ。祝ハハフリナリ。俗ニ云祿宜ハ牙婆ナリトス。牙婆ハ俗ニ云スアヒノ女ナリ。是等ハ異色ノ人ノ中ニモ殊ニケヤケキ者ニモヒトリモコレニマシハル時ハ内外ノ人ヲマトハシテ私

ヲ通ズルナカダチトナリ。ヨク官事ヲヤブリ。國政ヲソコナフ。コノ故ニ最ウトミタチテ一切ニ逆ツクベカラス。要以清心

省事為本

清心トハ其スキコノム所ヲ以テ心ニカケザルヲ云省事ナリ。心ニ私欲アリテ無益ノ事ニカハル時ハ異色ノ人モツカラチカ

ツキ。諸ノ罪惡モ皆コレニヨリテオコル。コノ故ニ清心省事ヲ以テ身ヲタモツ本領ト註。内則伺意以納賄トハ此トモガラ家内ニ來テ居ル時ハ家人ノ

トモガラ官家ノ内縁トナルヲ得レバ外ニアル時ハハカリナク諸人ヲタブラカレテワガ私ヲ行フ。昔ヨリ三姑六婆ト云者人ノ家門ニ出入ル時ハ

必滿奸盜賊ヲマ子クト云。姑ハアマヲ云ナル道姑尼姑卦姑ヲ三姑ト云婆ハ

オウナリ。牙婆媒婆師婆度婆藥婆總婆ヲ六婆ト云是等ノ類家ニ往來ス

ル時ハ人ノ房室ニ入テ婦女ニマシハル故ニヨカラヌ一庄ヲヒキイル、一ヤスシコノ故ニキビシクイマシムルナリ

後生少年

人ヨリ後ニ生レテ年

乍到官守

ニハカニ官ヲ得テ其職分ヲ

守ル野ニイタリ
テ居ルヲ云。多為獮吏所餌魚ヲツルエナリ其下ノ吏人

ノ私スルニザカシキ者我ニ少レノ利ヲ得サスルガタメニ不自省

スカサレテ魚ノ餌ノタメニツラレタルガゴトクナルヲ云。察省察ハミフナハスナリ云意ハ自心ヲツケス所得毫末所得ル

利ハ毛頭ホ是我ヲツル餌ナリト云フヲシラスナリ而一任之間任ハ官職ヲウケモチテ居ル時ヲ不

復敢舉動舉動ハウゴキハタラク義ナリワガ身利欲ノ餌ニツリカ

スコレニヨリテカレガ私曲ヲ見大抵作官嗜利ノムナリ所

ナガラコレヲモ正スアタハズ得甚少而吏人所盜不貲矣所盜トハ官物ヲヌスマ

キ一ハカリ良以此被重譴重譴ハオモキセメナリ政ヲミダ

可惜也安利ノタメニ一身ヲアヤマル註校モゴサカシキ義

當官者先以暴怒為戒暴怒ハニハカナルイカリナリ官

ヲオモンスベシ暴怒ハヨク事ヲアヤマル物ナ事有不可不可ハ心

レバ第一ニコレヲ戒トモヨクタヘレノブベシ事有不可ニカナハ

ナル義當詳處之必無不中必無不中ニ其事

ニアタラズト云若先暴怒只能只能ニ事

一ナカルベシ自害豈能害豈能害ニ事

入怒ヲ以テ人ヲハヂレメソコナフトハ思ヘ人ニライテ

當官處事官ニアタリテ事ヲ但務著實凡ノ事ツトメテ皆

ヨカリニモアザムクナカルベシ蓋如塗捺文字塗ハヌル捺ハ

トハ政務ノ判断記録等ノ文字ヲサスワガアヤマリヲカクサ追改ツイカヘ

日月日ナリモトノ月日ヲ今ヨリヲツテ別ノ月日ニカキナラスコトヲ云

句義上重易押字重易ハカサ子テカユルナリ押字トハ俗ニ云カ

上ニ同ジ萬一敗露是等ノ一カクストハスレモ萬一得罪反ル一ミラカテ

重モトノ一ナル時ハ罪ヲウルナラカロカルベケレモ亦非モトノ一ナル時ハ罪ヲウルナラカロカルベケレモ

所以養誠心事君不欺之道也タトヒ幸ニモ其罪

ガ誠實ノ心ヲ養ヒタツル道ニアラス又君ニツカヘテ忠信不欺ナル道ニア

ラズ○按ズルニ凡ソ公務ニ付キテヒツカニ前判ノ文書ヲカキナラスコト

私シセンタメニスルコトナレバ論スルニ及バズ或ハ其アヤマリヲオホハ

シタメニスル時ハアヤマリノ一ニテヲキタルヨリモ其ツミカヘリテオモ

シ又事ノムツカレキヲチカミチニシテセンタメニスルコト

アリコレモ亦自アザムキ君ヲアザムクニツツルナリ

ノ月日ヲサス舊者ハモトノ名ガキナリ○以

上ハ明倫ニツイテ君臣ノ義シヒロムルナリ

王吉上疏曰王ハ姓吉ハ名字ハ子陽漢朝ノ臣ナリ上ハタテマツ

帝ニタテマツリテ夫婦人倫大綱夫婦ハ人倫ニツイテ三綱ノ

綱ノ字義内篇大壽之萌也大ハイノチミジカキヲ云壽ハイノチ

ニ見エタリ世俗嫁娶太蚤ナガキヲ云萌ハハジメヲ云命ノ長短

所ト云義ナリ未知為人父母之道古ハ二十ニ嫁シ三十ニ

嫁娶スゴノ故ニ太蚤ト云

而有子上ノ句ヲ是以教化不明教化トハ人ヲシレヘテ
云イマダ父母タル道ヲシラスノ子ア而民多矣イマダ血氣ニタス
ル故ニ子ヲ教化スル道分明ナラス而民多矣イマダ血氣ニタス
民多ク夫死

文中子曰

文中子。姓ハ王名ハ通字ハ仲淹。隋朝ノ大儒ナリ。明人私ニ諡ス。文中子ト云。

婚娶而論

財婚娶ハメトルナリ。財トハ壻ノイヒ入レニヤル物ト。ヨメソモ子来ル物ト云。メヲトラントスル。カタラヒニ。財貨ノ多少ヲ議論スルナリ。

夷虜之道也夷ハ南ノエビス。虜ハ北ノエビス。是君子不

入其鄉君子ハ自カヤウノ事ヲセヌノミナラス。其サトニ古者

男女之族各擇德焉徳ハ性行ヲ云。古人ハ婚姻ヲ議スル時。男女ノ親族。互ニ各其性行ヲノミ。エラ

不以財為禮古ハ財貨ノサカンナルヲ以テ。婚姻ノ禮

註聘財トハ聘ハトフナリ。男ノ方ヨリ。ハジメトヒヨ

蚤婚少聘早歳少年ノ時ニ。婚娶ヲ議ス。聘礼ヲ行フ云。又聘ス

人以偷少年ニノメトル時ハ。只色ヲノミコノミテ。徳ヲコノマズ。是人

妾勝無數妾勝ハ

教人以亂乱ハ

且貴賤有等古ノ礼。王公以下。位ノ貴賤ニシタ

奸變動ヲナレテ家ガヒテ。妾勝ノ類。其シナサダニレリ

一夫一婦夫婦アヒムカヒニ庶人之職也職分限ノ義ナリ古ノ礼庶人ノ分ニ至リテハ只カクノ如シ人必其分ニシタガヒテ其法ヲ守ルベキナリ
注 陷子身於惡生僮僕之變トハ昔希好ニヨリテ此乱オコルナリ

司馬溫公曰凡議婚姻ヨメノ家ヲムコノ家ヨリ婚家ト云ムコノ家ヲヨメノ家ヨリ姻家ト云

當先察其壻與婦之性行及家ト云此句ハ只是嫁娶ヲハカルナリ

法何如性行ハ本性ト行儀ト云云家法ハ家ノ法度ナリ勿苟慕其富貴以上ノ意趣是ヨリ

壻苟賢矣賢ハ性行ノカベラレタリ今雖貧賤安知レコキヲ云

異時不富貴乎異時ハコトナル時ナリ向後別ノ時ニト云義ナリ苟為不肖

不肖ハ似サルナリ性行オトリテ物ニ似ル取ナキ者ヲ云不肖ナリトスル者ナラバナリ

今雖富盛富貴全盛ナルヲ云安知異時不貧賤乎是ヨリ以上ハ壻ノ性行ヲ察スベキヲ云婦者家

之所由盛衰也盛衰ハサカリヲトフルナリ婦ハ夫ヲタスケテ内ヲサムル者ナレハ婦ノ賢不肖モ亦家ノ盛衰ノヨ

苟慕一時之富貴而娶之一時ハ一旦ノ義ナリ彼

挾其富貴富貴ノイキホヒヲ心ニ挾ミテゾ鮮有不輕其夫而傲

其舅姑夫ニシタガハズ舅姑ニ孝アラス養成驕妬之性驕妬ハゾゴリ

異日為患庸有極乎異日ハ異時ト同シ借使因婦財

義ナリ他日家用ノ患善ヲナスヲキハマリナカルベシトナリ是ヨリ以上ハ婦ノ性行ヲ察スベキヲ云

以致富致スハ子キ 依婦勢以取貴取貴トハ官位ニス

苟有丈夫之志氣者大夫字義前二見エタリ 能無愧志氣ハ志意氣象ヲ云

乎其ハチニタヘラ 註妾婦之妾婦トハ古語ヲ引ナリ云意ハ妾婦ハ皆主

夫ノ勢ニシタガフ者ナリモシ夫トメ婦ノ勢ニシ

安定胡先生曰安定ハ地ノ名胡ハ姓先生名ハ 嫁女必

須勝吾家者勝吾家トハ婿ノ家吾 勝吾家則女之

事人人トハ夫ト男 必欽必戒夫ヲカロシメ舅姑 娶婦必

須不若吾家者オヨメノ家吾家ノ富 不若吾家則婦

事舅姑必執婦道執婦道トハ人ノヨメタル道ヲトリ

或問孀婦於理似不可取如何孀婦ハヤモメナリ

曰然カクノ如クナリト 凡取以配身也配ストハナラベア

是已失節也孀婦ヲ必メトルニ

又問或有孤孀貧窮無託者孤ハヒトリナリ窮ハキ

可再嫁否大カタノ

ナリ託トハタノハ意ナリヒトリ身ナルヤモ

メノシカモ貧窮ニメヨルカゲナキ者ヲ云

節義ヲ守ルベケレ。臣カヤウノ。曰只是後世怕寒餓死。
 者ナラバ。再嫁スベキカトナリ。寒ハコトハ。餓ハウフルナリ。後世ノ風俗。節義ノオモキ
 一ヲ。レラス。尺寒餓ノ死ノミヲ。ソル、ナリ。故有是說。
 是說トハ。再嫁ヲユ。然餓死事極小。失節事極大。
 ルス議論ヲサス。大事ナレ。臣寒餓ノ死スルヲ以テ。節ヲ失テ生ケルニ。タクラブレバ。彼ハ極テ
 小レキニ。是ハ極メテ大ナリ。タトヒ寒餓ニ及ブ。臣必再嫁スベカラス。ジ
 顏氏家訓曰婦主中饋。中ハウチ。饋ハ食ヲス。ムルナリ。
 トノヘテ。ソナフルフノミヲ。主ル。唯事酒食衣服之禮耳。
 者ナリ。是辨ノ語ニ本ツキテ云。義ヲ云。總メ婦人ノ事トスル所ハ。只コレノミナリ。
 食ハ飢ナリ。礼トハ衣食ヲト、ノヘテス、ムル礼。國不可使預
 政。預ハマシハリテ。共ニスル義ナリ。婦人國政ニ
 預ル時ハ必害ヲナス。故ニコレライ、ミム。家不可使幹

蠶。句義上。如有聰明才智。聰明ノ字義内篇ニ見エタリ。是ヨ
 識達古今。識ハシル。達ハトタルナリ。古今ノ政一
 君子。輔佐ハ皆タスクルナ。勸其不足。不足ハアヤマリクスレ
 ス、メテツトメシムヘシトゾ。是君子ヲタスクル。必無牝鷄晨鳴
 ルノナリ。コレヨリサシスギタルハア、シ。必無牝鷄晨鳴
 以致禍也。是ハ書經ノ語ニ。牝鷄之晨惟家之索ナリト云フヲヒケリ。
 アシタニナクアレハ。其家ツキホロブ。ワザハヒアリ。婦人モ男子ノ如
 クニ政ニアツカリ。事ヲツカサドルアレハ。其國家ヲホロボスアアル故ニ
 コレニタトヘテ必カク
 ノ如クセザレトナリ。

江東婦女

江東ハ大江ト云ルノ
 東ノ方ノ地ヲ云テリ。

畧無交遊

大野外ノ人ト
 往來ノ交リ遊

其婚姻之家嫁姻ノ字義前或十數年間未相

識者相識トハ互ニ面ヲ唯以信命贈遺信命ハヲトツレ贈

致慙慙ハシク歎焉致ハシク鄴下風俗鄴下ハ地モツナ

專以婦持門戶婦人ノカラヲ以テ其家ヲサヘモツナ

爭訟曲直曲ハマカリ直ハナホシ自公事ニカ造請逢

迎造請トハ造ハイタルナリ人ノ所ニユキイタル請テアヒミルナ代

子求官子ニ代テ其タメ為夫訴屈ワカオトコ人ニラシ

此乃恒代之遺風乎恒代ハ皆地ノ名燕國趙

遺ハノコルナリ風ハ風俗ナリ昔燕ノ太子丹秦ノ始皇ヲ殺サンタメニ後宮
ノ美女トモヲオシメス皆賓客トウチマシヘテ當時ノ士トヨシミヲムスビ
ケル故ニ恒代ノ俗皆婦人外ニマシハリテ物ゴトヲトリハカラフ鄴ハ魏ノ
都ナリ恒代トホドチカケシ其風俗今ニコリテカクノ如クニ婦人サシ
出ルアルカトナリ此章ノオモムキ凡ノ婦人ノ法註鄴下古之相州トハ
江東ノ風ニナラヒテ鄴下ノ風ニナラハザレトナリ鄴ヲ後魏ノ時ニ相
州トイヘルナリ○是ヨリ以上ハ明倫ニヨイテ夫婦ノ別ヲ廣ムルナリ

夫有人民而後有夫婦天地ヒラケ人民生ノ後陰陽和合

有夫婦而後有父子夫婦ノ間ノ生育ニヨ有父子

而後有兄弟父子ノ間枝ワカルニ一家之親此三

者而已矣一家ノ親族多シトイヘ凡只夫婦自茲以往茲ト

ノニツノ**至於九族**九族トハ高祖曾祖祖父己カ身子孫曾孫也
者ヲサス世并ニ高祖以來ヨリワカレタル旁親ノヲナリ
ヒイトコノ類**皆本於三親焉**三親トハ即夫婦
ヲスベテ云云父子兄弟ヲ云**故於人**

倫為重也不可不篤必其恩愛ヲアツ
云旁ハカタハラナリ祖父子孫ノカタハラニ出タル親族ナレバナリ不厚則
無所不薄トハ此三親ニアツカラザル時ハ九族ニモウスカラザル所ナリト
ナリ

兄弟者分形連氣之人也兄弟ハ父母ヲ共ニノ生
豚ハ實ニ相ツラ方其幼也父母左提右挈
ナレル者ナリ

ト云云左右ノ手ニ兄弟**前襟後裾**前ヘニアリテハ父母ノ襟ヲヒキ
ノ子ト云ヒキユクナリ後ヘニアリテハ父母ノ裾ヲヒク

食則同案案ハ食ヲスヘルツクエナリ兄
弟同シ案ニテ食スルヲ云**衣則傳服**兄弟

ノ衣ヲカナタコナタヘ**學則連業**業ハナラフ所ノ事ヲ云同業
トリツタヘテキナリヲ相ツラ子テチラフナリ

則共方共ニ一方ニ**雖有悖亂之人不能不相**

愛也恃ハサカフナリ理ニサカヒ常ヲミダルノ世アル者
トイヘ此時ニアタリテハ互ニ親愛セズト云ナリ

右手推第以走トハ丈ヲ互ニノ云ゾ只左右ノ手ニ兄弟
ノ子ヲヒキタツサヘテユキハシルト云義ナリ**及其壯也**

壯トハ歳三十ノ比ヲ云**各妻其妻各子其子**各其妻ノ子ニ
トイヘ此時ニアリテハ德性アツキ

篤厚之人不能不少衰也此時ニアリテハ德性アツキ
愛スル意スコレキオトイヘ此幼少ニノ兄弟相

トロヘズト云ナシ**姊妹之比兄弟則踈薄矣**ノ
カキヲ姉ト云オトナシキヲ妹ト云ハヲロワカナリ姊妹ノ中ノ情意

ヲ兄弟ノ中ノ情意ダクラブレバ**姊妹ハヲロワカニウズキ者ナリ**

使踈薄之人而節量親厚之恩

踈薄之人ハ姉妹ヲサス節量トハ等判

ノハカラフ義ナリ親厚之恩トハ兄弟ノ恩愛ヲ云親厚ハシタレミアツキナリ兄弟ノ間ノ一ヲ各其妻ノ意ニシタカヒテヲコナフハ是踈薄ノ人ヲノ親厚ノ恩愛ヲハカラハレムルナリ猶方底而圓蓋必不合矣

底ハソコナリ器ノ身ヲ云蓋ハフタナリ四方ナル器ニマロキフタレタルガ如クナレバ其惜必アハザルベシ唯友悌深至

兄弟ノ恩愛ヲ云不為傍人之所移者免矣

傍人ハカタハキハマリテナリ柳開仲塗曰

柳ハ姓開ハ名仲塗ハ字宋朝ノ大臣ナリ皇考治家孝且

柳開仲塗曰

柳ハ姓開ハ名仲塗ハ字宋朝ノ大臣ナリ

皇考治家孝且

嚴皇公大ナリ父ヲハレル時ハ考ト云皇考トハタツトミテナリ父ヲ柳承翰ト云孝且嚴トハ親ニツカフルヲ孝ニメ又下ニノグムヲ嚴ナルナリ

且望弟婦等拜堂下畢

且ハツイタチノアサヲ云望ハ十且ハツイタチノアサヲ云望ハ十

即上手低面拜スル時ハ手ヲク

聽我皇考訓誡訓誡ハヲシヘイ

曰人家兄弟無不義者曰トハ柳承翰ノ訓誡スル詞ニ云

盡因娶婦入門異姓相

聚異姓ハヨメヲ云兄弟三十妻ヲアリテ門ニ入レ爭長執短

レルヲ云短ハオトレルヲ云ヨメ庄ワカマサレル所漸漬日問

カレカオトレル所ヲ互ニマケレトアラフナリ

タスナリ各其夫ニ兄弟アヒヨメノヲアサマニツフヤキ物ヲ水ニヒタ

メイツトナクウミ入ルヤウナルゾシリゴトヲ日々ニキハフレテナリ

偏愛私藏 偏愛ハカタヲ子ニ愛スルズ私藏ハワタクニオサムル

以致背戾 背ハウムク戾ハモトルナリツイニ兄

患若賊讎 讎ハアタナリ兄弟相ニクミテ各其

汝婦人所作 汝トハヨメニ云ナリ同氣ノ人ヲノ賊讎ト

剛腸者 剛腸トハ剛ハコハハ腸ハハラ

人言所惑 男子剛腸ニメヨク婦人ノコトハノミドハサレトナ

見多矣 婦人ニミドハサル者若等寧有是耶 寧トハヤ
語ナリチナラノ心ニカヤウノアリ庄クル
シカラズ思ヘルカトゾ胡シカヘンナレルナリ
ナリヨメ庄此訓誡ヲキ退キテ私室
ニ入ル時ハ端々トシテナリ
事 舅姑ノタメニ下言ヲ出ノ不孝ナルコトナシ九ツ人ノヨメ庄舅姑ノ
上教ニソムキ兄弟ノ中ライヒヘダテ舅姑ノウレヘヲ致ス大ナル不孝
ナレバナリ是ヨク訓誡ノ旨スキ
ウケテフカクツシメルコトナリ
ミデト云義ナルト
得全其家云 全其家トハ同居ノ門戸
公父ノ訓誡ヲサス
大谷ハ地ノ名ナリ諸言ハソシリコトナリ浸潤ハ
ヒタレウルホスナリ分異ハ居ラフカツナリ

伊川先生曰今人多不知兄弟之愛

小學の解卷五中

三十一

且如閭閻小人閭閻八里ノ門ナリコ、ニテハ只里ノ子得

一食必先以食父母夫何故以父母之口一タト云義ナリ小人ハイヤレキ民ヲ云得

重於己之口也重キトハタツトキ義ナリ是天然ノ孝性私欲ニオホハレズノ明ナル所ナリ得

一衣必先以衣父母夫何故以父母之體

重於己之體也句義上至於犬馬亦然句義下ニ見エタリ

待父母之犬馬必異乎己之犬馬也待ノ字義前章ニ見

獨愛父母之子却輕於己エタリ異乎己之犬馬トハワガヨリモツクスルナリ

甚者至若仇敵仇敵ハマタノカタキナリ兄弟相ニクムヲ甚シキ者ハ仇

敵如クナル舉世皆如此舉世ノ字義前惑之甚矣ノ子

ノワガ子ヨリモ重ンズベキトハ分明ナリトイヘ氏私欲ニオホハレトドハ

サレト甚シキ故ニカクノ如クナリ○按ズルニ凡ソ兄弟ノ中アレキモ皆

不孝ヨリ出ルナリカレコレ皆父母ヲ共ニノ生レ同氣註里巷ハサトノ子

一體ノ身トシラバ人欲ノ私ニヘダテラフルベカラズ註マタナリ敵惑

トハオホハレトドハサレナリ弟矣トハ兄ニ弟順ナルゾ

橫渠先生曰斯干詩言斯干ハ小雅ノ詩兄及弟

矣句義下ニ言兄弟宜相見エタリ好彼ガ我ニアレサマナルヲヲ子ビテ

不要相學我モマタ彼ニアレサマナラント思ハ猶似也似ハニルナリ猶ノ字ヲ子人情大抵患

ハ學ヲ解卷之五中

三十四

施之不見報則輟世ノ中ノ人情大抵其恩トモアラタメガタキ所ハ兄弟ノ間コレヨリ恩ヲホドコキテフタ、ビホドコサ、ルニアリ。故恩不能終其恩愛スエトホルアタハス

不要相學已施之而已彼ガアレキヲ、子ブベト思ハス、只我コレヲ施スノミニ、他念ナカルベキナリ。是ヨリ以上ハ明倫ニシイテ長幼ノ序ヲ廣ムルナリ。

伊川先生曰近世淺薄淺薄ハ風俗ノアサクウスキヲ云。以相歡

狎為相與歡神ハヨロコビナル、ナリ。朋友ノ間互ニヨロコビ、アヒナシ、アフヲ以テ相クミシ、ミハルゾ。以

無圭角為相歡愛圭ハ玉ノ名。玉ヲケヅリテカレラフトガニタル物ナリ。角ハツノナリ。其トガリタル所ヲ云々意ハ、シ井テカドヲツブレ、マロクナシテ互ニサハ如此者安

能久歡神スル時ハ相ケガスニナガル。圭用ナキ時ハ相アサムクニ至ル。カクノ如クニスル者ハ其交リ、ナシヨク久シカルベキ。若

要久須是恭敬恭敬ナル時ハ心ツ、シミ。見ウヤク、互ニカクノ如クナレバ、其交ル取ノモノ。信實ノ外ナク、其シタシミオトロヘズ、コノ故ニ、其交リヲ久シクセントナラバ、只コレ恭敬スベキナリ。君臣朋友皆當

以敬為主也敬ハ、ウヤマフナリ。敬ヲ云時ハ、恭ヲカ子タリ。凡ソ君臣ト朋友トハ、皆義ヲ以テ相アフ者ナリ。コノ故ニ、皆敬ヲ以テム子トスベシ。敬スル時ハ、君臣ノ義朋友ノ信、其實アリテスエトホルナリ。

横渠先生曰今之朋友擇其善柔以相與善柔ハヨクヤハラカナリ。タクミニヘツラフヲ云。ウチカク、トフニカヤウノ者ヲエラフミニテ、相クミシ、ミハルナリ。拍肩執袂互ニシタシメ、以為氣合意氣相アヘリ。一言不合、怒氣相

以為氣合一言不合、怒氣相

以為氣合一言不合、怒氣相

以為氣合一言不合、怒氣相

以為氣合一言不合、怒氣相

以為氣合一言不合、怒氣相

以為氣合一言不合、怒氣相

以為氣合一言不合、怒氣相

以為氣合一言不合、怒氣相

以為氣合一言不合、怒氣相

加カ始ハ相シタレムトイヘ凡其心マコトナラザル故ニ一言アハガ

友トモ之ノ際ノ欲ス其ノ相ノ下ノ不レ倦ム相下トハ互ニ異下ノ相ユヅル

者ハ日ニ相レ親ム與ト日相親與トハ日ニツヒ

分ニ童蒙訓曰同僚之契ニ契ハ交衆ハミレハリカハル義ナリ

兄弟之義ハ同僚ノ間ト交衆ノ間トハ皆心ヲ一ツニシテ

分ニ童蒙訓曰同僚之契ニ契ハ交衆ハミレハリカハル義ナリ

兄弟之義ハ同僚ノ間ト交衆ノ間トハ皆心ヲ一ツニシテ

分ニ童蒙訓曰同僚之契ニ契ハ交衆ハミレハリカハル義ナリ

兄弟之義ハ同僚ノ間ト交衆ノ間トハ皆心ヲ一ツニシテ

分ニ童蒙訓曰同僚之契ニ契ハ交衆ハミレハリカハル義ナリ

兄弟之義ハ同僚ノ間ト交衆ノ間トハ皆心ヲ一ツニシテ

分ニ童蒙訓曰同僚之契ニ契ハ交衆ハミレハリカハル義ナリ

兄弟之義ハ同僚ノ間ト交衆ノ間トハ皆心ヲ一ツニシテ

分ニ童蒙訓曰同僚之契ニ契ハ交衆ハミレハリカハル義ナリ

兄弟之義ハ同僚ノ間ト交衆ノ間トハ皆心ヲ一ツニシテ

分ニ童蒙訓曰同僚之契ニ契ハ交衆ハミレハリカハル義ナリ

兄弟之義ハ同僚ノ間ト交衆ノ間トハ皆心ヲ一ツニシテ

分ニ童蒙訓曰同僚之契ニ契ハ交衆ハミレハリカハル義ナリ

兄弟之義ハ同僚ノ間ト交衆ノ間トハ皆心ヲ一ツニシテ

分ニ童蒙訓曰同僚之契ニ契ハ交衆ハミレハリカハル義ナリ

也。祖宗ヨリ見ル時ハ我王宗族
モヒトシク子孫ニノ親疎ナシ。苟祖宗之意無親疎則

饑寒者吾安得不恤也。饑ハウユルナリ。寒ハコボユルナ
リ。ソレ子孫タル者。祖宗ノ心ヲ以

テワガ心トスル時ハ我身ヲモ宗族
ヲモヘダテナク。思フヘキナリ。自祖宗來積德百餘年

祖宗ヨリコノカタ。世々ニ功
徳ヲツム。百餘年ニノナリ。而始發於吾得至大官。タト

草木ノ根ニヨクツ子カヘバ。時ヲ得テ。花ノヒラクルヤウニ。祖宗ノ徳ノツモ
リタルガ。我が世ニアタリテ。始メテ開發ノ。此大官ニ至ルヲ得タリ。

若獨享富貴。獨ハワレヒ
而不恤宗族。是祖宗ノ本

異日何以見祖宗於地下。異日ノ義前章ニ見エタリ。何
以トハ何ノ詞ヲ以テナリ。見

祖宗於地下トハ。死ノ祖宗ト相ナラ
ベテ。地下ニ葬ラル。時ノヲ云。今何顔入家廟乎。何顔

テトハ何ノ面アリテナリ。入家廟トハ。
入テ。祖宗ノ神。是ニ。ミユルヲ云。於是恩例俸賜。恩例

ヨリ臨時ノ例ノ恩徳ニ玉ハル物ヲ云
俸賜ハ。サダマリテ玉ハル。俸禄ヲ云。常均於族人。ヒトシク宗族

ナリ。并置義田宅云。置義田宅トハ。宅ハイヘナリ。宗族ヨスクハ
ニヨリテスルナレバ。置義田宅トハ。宅ハイヘナリ。宗族ヨスクハ

義田義宅ト云。註。異數トハ。數ハ礼ナリ。コトナル礼數トナリ。常典
ノアル里ヲ云。織ハキヌナリ。給ハ。不足ヲ足ス義ナリ。

司馬溫公曰凡為家長。家長ノ義前章
ニ見エタリ。必謹守禮

法。礼ハ先王ノ制作ニ玉ヘル礼儀ヲ云。
法ハ國家ノ立ヲカル。法度ナリ。以御君子弟及家

衆。御ストハ。ヒキスベテツカヒ用ル義ナリ。君モ衆モ皆モロクナリ。家衆
ハ。婢僕ノ輩ヲ云。以御ストハ。子弟家衆ヲモ。皆礼法ヲ以テコレヲ御スル

ナリ。分之以職分ツハウケサツクルナリ。之トハ子弟家衆ヲサス。職トハ倉臺所田ハタナドヲ。ツカサトルヲ云。

授之以事事トハ家業ヲトリ。軍役ニタツヤウノヲ云。職モ事モ。皆ツレノ。器量ニシタガヒテ。ウケサツクル。

而責其成功功ハシルシナリ。職事ノ功ヲ。制財用之。財用ハ只財物ヲ云。用トハ用ニタツ物ノ義ナリ。財量入以。

節用ヲツカフ。ヨキホドヲ。ハカラヒサタメテナリ。量入以財量入以。

為出田園産業ノオサメ入ル多少ヲ。ハカリニテ。用ヒ出ス。節制スルヲ云。

之有無家ニタクハフル米錢ノアル。以給上下之衣食。

及吉凶之費吉凶吉礼凶礼ナリ。冠昏喪祭ヲ云。費トハ其事ニツイヤシ用ル。

皆有品節品ハ多寡ノシテ。節。而莫不均一。

裁省冗費裁省ハタ子ハフクナリ。冗ハ雜ナリ。費ハ用ナリ。切要ナ

禁止奢華禁止ハイサヒトムルナリ。常ハブキヘラスナリ。

須稍存贏餘稍トハスコシナリ。存贏餘トハ存ハトメヨク義ナリ。

以備不虞不虞ハハカラザルナリ。水火盜賊ナドノハカラレヌ。

註統ハスフルナリ。苞ハクリヤ。廩ハクラナリ。産業ハスギハヒノ業作ナリ。征ハユクナリ。トヲキ所ニユク軍後ナリ。其當トハ其相當ト云義ナリ。刺

ハアマリナリ。防ハフモクナリ。以上

ノニ章ハ通ノ五倫ノ義ヲ廣ムルナリ。

右廣明倫

